

J R 東海労申第7号
2020年7月15日

東海旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 金子 慎 殿

J R 東海労働組合
中央執行委員長 木下 和樹

2020年度第1四半期決算及び通期決算に関する申し入れ

会社は2019年度（令和2年3月期）決算発表の時点で「次期の業績予想については現在、新型コロナウイルス感染症の発生を受けた外出自粛等の影響により鉄道等のご利用が大幅に減少しており、今後も業績に影響を与える未確定な要素が多く現時点で算定が困難であるため未定とし可能となった時点で速やかに公表する」としていた。

2020年度第1四半期が終了している現時点でも、通期の業績予想は明らかにされていない。組合員及び社員は業績見通しが明らかにならない中、不安を持ちながら業務を遂行している。

従って以下の通り申し入れるので団体交渉を開催すること。

記

1. 2020年度第1四半期決算の公表に合わせて団体交渉を開催し、2020年度通期の業績予想を明らかにすること。

以 上